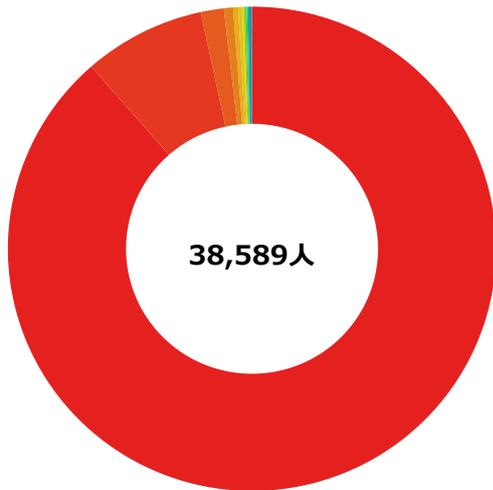


昼間人口・夜間人口の地域別構成割合

2015年 北海道音更町

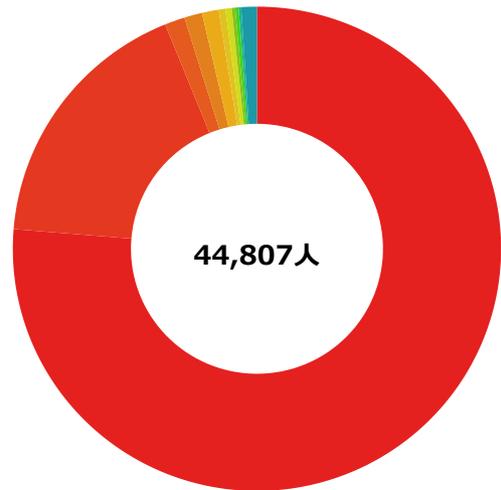
昼間人口：38,589人
夜間人口：44,807人
(昼夜間人口比率：86.12%)

昼間人口
(指定地域内に日中滞在する人の居住地)



- 1位 北海道音更町 34,172人 (88.55%)
- 2位 北海道帯広市 3,118人 (8.08%)
- 3位 北海道幕別町 589人 (1.53%)
- 4位 北海道芽室町 233人 (0.60%)
- 5位 北海道士幌町 129人 (0.33%)
- 6位 北海道池田町 98人 (0.25%)
- 7位 北海道鹿追町 47人 (0.12%)
- 8位 北海道上士幌町 43人 (0.11%)
- 9位 北海道清水町 33人 (0.09%)
- 10位 北海道札幌市 27人 (0.07%)
- その他 100人 (0.27%)

夜間人口
(指定地域内に居住する人の日中の滞在地)



- 1位 北海道音更町 34,186人 (76.30%)
- 2位 北海道帯広市 7,871人 (17.57%)
- 3位 北海道芽室町 598人 (1.33%)
- 4位 北海道士幌町 531人 (1.19%)
- 5位 北海道幕別町 496人 (1.11%)
- 6位 北海道上士幌町 200人 (0.45%)
- 7位 北海道鹿追町 184人 (0.41%)
- 8位 北海道池田町 103人 (0.23%)
- 9位 北海道清水町 101人 (0.23%)
- 10位 北海道札幌市 76人 (0.17%)
- その他 461人 (1.01%)

【出典】
総務省「国勢調査」

【注記】
昼間人口

：就業者または通学者が従業・通学している従業地・通学地による人口であり、従業地・通学地集計の結果を用いて算出された人口。
算出方法は「地域に常住する人口」-「地域から通勤者又は通学者として流出する人口」+「その地域へ通勤者又は通学者として流入する人口」
夜間勤務の者、夜間の学校に通っている者も便宜上昼間就業者・昼間通学者とみなして昼間人口に含めているが、買物客などの非定期的な移動については考慮していない。

夜間人口
：地域に常住している人口である。

昼夜間人口比率
：夜間人口100人当たりの昼間人口の割合であり、100を超えているときは通勤・通学人口の流入超過、100を下回っているときは流出超過を示している。

通勤者
：自宅以外の場所で就業する者。

通学者

: この画面においては、15歳以上の主に通学（各種学校・専修学校を含む）をしている者。

【その他の留意点】 +